

2015.12 まちの誇り ☆ ぶちきらい

下関市女性消防隊(下関市女性消防団員)

常時でも、地域住民に対する防火・防災意識の普及活動を行っています。現在、本市には31の分団があり、約2000人の団員がそれぞれの地域で活躍しています。下関市消防団には、平成14年に初めて女性消防団員を採用して、現在68人の団員が在籍しています。女性団員も各分団に所属し、男性団員と同様に活動しています。月に1回程度、女性団員だけの研修会を開催し、消防団員としての知識・技術の向上を図っています。

「消防団」だからできること

今回、大会に参加したメンバーは女性消防団員の中から選ばれた7人で構成されています。普段は別々の分団に所属し、入団理由も、自ら志願、友人に誘われて、消防団に憧れて、とさまざまで、在団も13年目から3年目と経験も異なるメンバーですが、目指す目標は一緒のため、チームワークは抜群です。

チームの指揮を執るのは彦島分団に所属の杉本さん。消防団に入るまでは消火器の使い方も分からなかったが、今はサイレンの音まで聞き分けられるようになり、火災に対する意識が変わりましたと

話してくれました。

祖父、父、そして親子3代目として女性消防団1期入団の富田さんは、団員からの信頼も厚く、チームの中心となっています。富田さんは実際の火災現場に出動したことがあり、「地元を知っているからこそできる避難誘導・後方支援などがあり、消防職員と共に消火活動を行えた達成感がありました。女性ならではの気遣いで、被災者のためにできることが必ずあります」と当時の様子を教えてくれました。

「地域を守る」思いを持って

「今回の準優勝は消防団に興味を持ってもらうきっかけにもなりました。若い人にも入団してほしいですね」と五島さん。次の世代に技術と熱意を引き継ぎながら、これからも地域の防災リーダーとしての活躍を期待します。地元のために何かしたい、役に立ちたいと思っているあなたも消防団に入団してみませんか。

火災が増える年末に向け、各自治会と共に警戒パトロールや夜警を行うなど、いつ起こるかかわからない災害への備えを普段から心掛けています。

消防団は「地域防災の要」

熱き誇りを胸に…

日々の訓練に励みます

消防団員募集

随時、入団をお待ちしています。若い力を必要としています。男性のみならず女性の入団も歓迎です。

消防局警防課消防団係
☎233-9112

◀左から、富田眞生団員、小田香団員、杉本亜季子団員、村谷裕佳団員、木原そよか団員、五島加寿代団員